

今月の古河っ子

いい子が育つ古河



田口凛 ちゃん
(令和5年3月生まれ)

いつもみんなに幸せをあり
がとー♡みんな大好きだよ



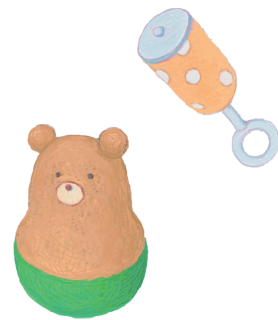
倉田紗綾 ちゃん
(令和7年8月生まれ)

にいに大好き♡ずっと兄弟
仲良しでいてね！



島藤絆希 ちゃん
(令和7年9月生まれ)

生まれて来てくれてありが
とう♡きーちゃん大好き



木村詩 ちゃん
(令和8年2月生まれ)

いつも笑顔をありがとう♡
これからも元気に育ってね



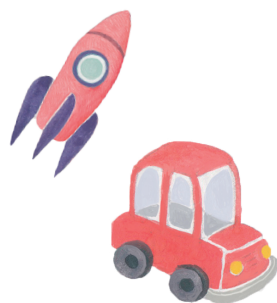
前澤依央芭 ちゃん
(令和7年11月生まれ)

これからもすくすく元気に
成長してね！



染野楽維 くん
(令和4年9月生まれ)

大好きな恐竜のパジャマで
にっこり♡



お子さんの写真を募集中！＜対象＞ 0～3歳の市内在住のお子さん ＜応募方法＞ メール・電話で受付中。メールの場合は件名を「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、city.pr@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎シティブロモーション課TEL92-3111)へ申し込みください♪



薬の開発者

秋山郁さん 古河中等教育学校3年次生

私は小さな頃に喘息を患い、医師などいろいろな人にお世話になりながら、薬のおかげで治すことができました。その経験から、私は薬の開発者になりたいと考えています。そして夢が達成できたら、今よりももっと効果的だったり、これまでは治せなかった病気を治せたりする薬を作りたいです。その夢を叶えるため、知識はもちろん、研究に挑戦する力や、失敗してももう一度挑戦するための強い精神力を身に付けていきたいです。



わたしの夢



キラリ
古河ビト

キャンバスに描く感謝の軌跡

世界で花開くアクリル画家

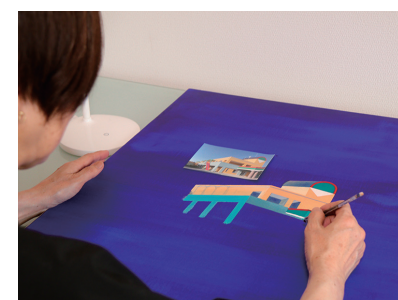
花田夕子さん59歳・中田

本業のポーラエステの仕事をこなす傍ら、絵画の制作を続けてきた花田さん。NY公募展2026で優秀賞を受賞し、7月23日～29日、ニューヨークマンハッタンギャラリーで受賞作品が展示されました。今後のさらなる活躍が期待される花田さんに、作品に込めた思いや夢について話を伺いました。

子どもの頃の夢を諦め切れず、10年前から本格的に絵を描き始めた花田さん。4年前に「お休み処 坂長」で初の個展を開催した際は、コロナ禍にも関わらず130人が足を運び、多くの人の心を魅了しました。その後もSNSでの発信に加え、銀座・渋谷のギャラリーや都展に出展するなど精力的に活動。さらなる高みを目指して応募したNY公募展では見事優秀賞を受賞し、憧れだったニューヨークでの展示が決まりました。出品した『銀河の古城』は、本業の傍ら3カ月かけて描き上げた最高傑作だと話します。

花田さんの作品は、一番好きな色だというセルリアンブルーと、見えない場所で幹を支える木の根が描かれるのが特徴です。特に「根」は自身を支えてくれる人たちを表現した感謝の象徴。絵画教室の開催や市のイベントポスターのデザインなど、多岐にわたる活動の原動力は、今まで花田さんに寄り添ってくれた周囲への恩返しへの気持ちに他なりません。

「今後は海外を行き来する画家になって、自分の作品で市内を明るく彩りたい」と夢を語る花田さん。周囲の支えを糧に育まれてきた感謝の根は、ニューヨークの青空の下、今まさに鮮やかな青色の花を咲かせようとしています。



▲現在制作中の作品は愛和苑がモチーフ



▲NYで展示された『銀河の古城』



▲どんな時も寄り添ってくれる友人たち